

発議第 1 号

令和 8 年 3 月 3 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

提出者 幕別町議会議員 岡本眞利子

賛成者 幕別町議会議員 田口 廣之

幕別町議会議員の定数及び議員報酬のあり方調査特別委員会の
設置について

上記の議案を、別紙のとおり会議規則第14条第2項の規定により提出します。

(提案理由)

人口減少や少子高齢化の進行のほか、住民のライフスタイルや働き方改革など社会構造や価値観が変化し、議員のなり手不足が深刻化する中で、将来を見据え、持続可能な議会として二元代表制のもと地方自治の一翼を担い、町民福祉の向上と町政の発展のため役割と責任を果たし得る適正な議員の定数及び議員報酬のあり方について調査検討を行うため、本特別委員会を設置する必要があるので、この案を提案する。

幕別町議会議員の定数及び議員報酬のあり方調査特別委員会の設置
に関する決議

次のとおり、幕別町議会議員の定数及び議員報酬のあり方調査特別委員会を設置するものとする。

- 1 名 称 幕別町議会議員の定数及び議員報酬のあり方調査特別委員会
- 2 設置の根拠 地方自治法第109条及び委員会条例第5条
- 3 目 的 将来を見据え、幕別町議会が役割と責任を果たしていくための適正な議員の定数及び議員報酬のあり方について調査検討を行うことを目的とする。
- 4 委員の定数 17名（議長を除く議員の全員）
- 5 期 間 本委員会は、目的を達成するまで議会閉会中においても調査及び審査を行うことができるものとする。